

# SUPER GT開幕戦 Report

2026.4.11 sat - 12 sun



K-tunes Racing  
2026

ついにSUPER GT 2026が開幕。  
岡山国際サーキットから、新たなシーズンの幕が上がりました。

SUPER GT 2026 第1戦／予選 [ 2026.04.11 sat ]

## ホームコースで挑む、熱き開幕戦

岡山国際サーキットで、2026 AUTOBACS SUPER GT 第1戦「OKAYAMA GT 300km RACE」の公式予選が行われました。96号車K-tunes RCF GT3は、今シーズンから復帰したブリヂストンタイヤを装着し、Q1を新田守男選手、Q2を高木真一選手が担当しました。

予選当日は快晴ながら、路面温度が想定以上に上昇する難しいコンディションとなりました。Q1では新田選手が着実にタイムを伸ばし、1分26秒205を記録して3位でQ2進出を決定。しかし、コーナー立ち上がりでのリアの跳ねが課題として浮かび上がりました。

Q2ではその対策を施し、高木選手が1分25秒488をマーク。「さあ、行きますよ!」の無縁とともに力強いアタックを決め、9位を確保。ブリヂストンタイヤを装着するFIA-GT3勢の中では最上位となりました。12日(日)のフリー走行で課題を詰め、K-tunes Racingはホームコースでの決勝レースに臨み、表彰台獲得に挑みます。

## Results

Number 96  
Machine K-tunes RCF GT3  
Driver 新田守男/高木真一

### 04.11 公式予選Q1 Aグループ

岡山国際サーキット  
天候:晴れ 路面:ドライ  
Position 3rd  
Best Time 1'26.205  
Tyre BS

### 04.11 公式予選Q2

岡山国際サーキット  
天候:晴れ 路面:ドライ  
Position 9th  
Best Time 1'25.488  
Tyre BS



SUPER GT 2026 第1戦／決勝 [ 2026.04.12 sun ]

## 試練を乗り越え粘りの7位完走

前日に続き、岡山国際サーキットで2026 AUTOBACS SUPER GT第1戦の決勝レースが行われました。決勝当日は快晴となり、気温23°C、路面温度45°Cまで上昇するコンディションの中でスタート。新田守男選手はレース直後、突如マシンから激しい異音が発生するアクシデントに見舞われ、1周目に12位まで後退を強いられましたが、冷静に状況を判断しレースを継続しました。

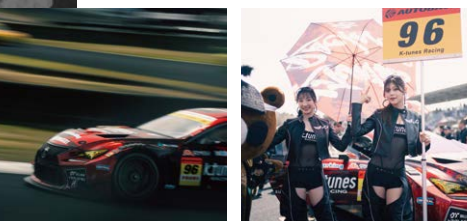
その後はタイヤをいたわりながら着実に追い上げ、21周目には8位まで回復。しかしピット作業でトラブルが発生し、高木真一選手は27位でコースに復帰します。それでも高木選手は好ペースで周回を重ね、終盤には前車との差を詰め、74周目に7位へ浮上。最後まで攻めの走りを貫き、そのままチェッカーフラッグを受けました。厳しい展開の中でも粘り強い走りで順位を回復し、大会ポイント9ポイントとチーム周回ポイント3ポイントを獲得。得られた手応えと課題を胸に、第2戦富士大会でのさらなる躍進を目指します。

## Results

Number 96  
Machine K-tunes RCF GT3  
Driver 新田守男/高木真一

### 04.12 決勝レース

岡山国際サーキット  
天候:晴れ 路面:ドライ  
Position 7th  
Best Time 1'28.202  
Tyre BS



## SUENAGA Groupバスツアー開催!

4月12日(日)の決勝レースにあわせ、K-tunes Racingの応援ツアーとして参加者を募り、バスツアーを実施しました。岡山トヨペットの社員をはじめ、グループ各社より百数十名の応援団がスタンドに集結。会場は熱気に包まれ、参加者は迫力あるレース観戦を楽しみました。



SUENAGA Group大応援団



スタート前に大応援団へのご挨拶